

議会だより

No.67

平成20年(2008)
11月17日発行

ごめん

さわやかに歴史と未来の出逢うまち



上郡のマスコットキャラクター
内心くんとエイトちゃん

こんなことが決まりました

9月定例議会

議決事案・付託審査 P2~3

委員会報告

P4~5

一般質問

P5~9

10月臨時議会

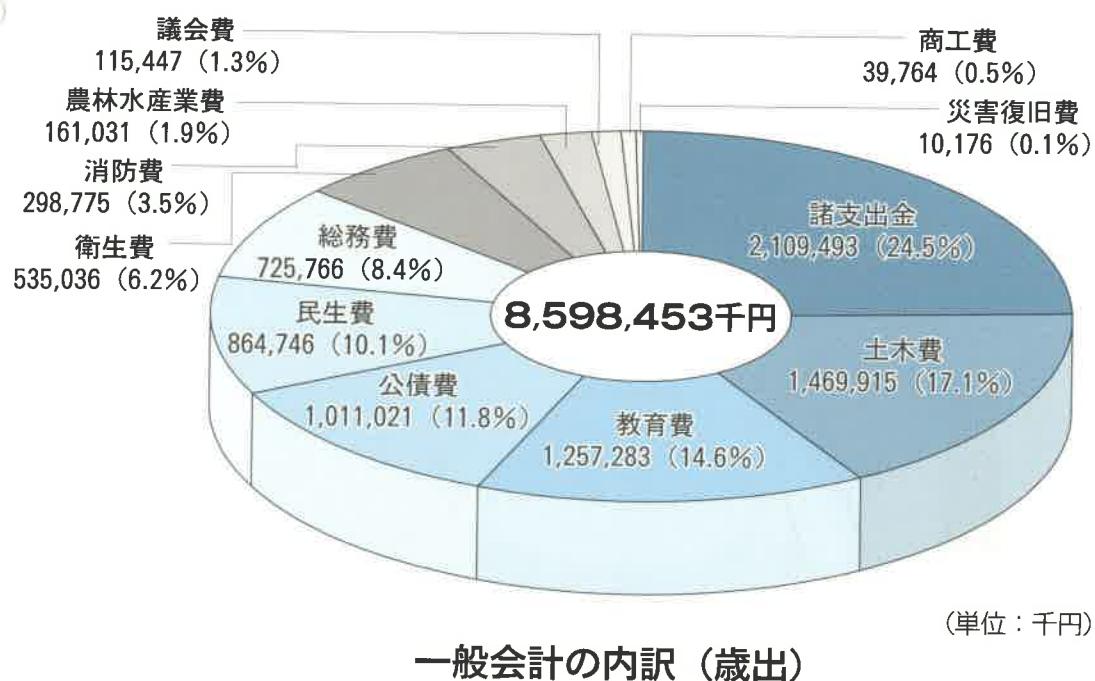
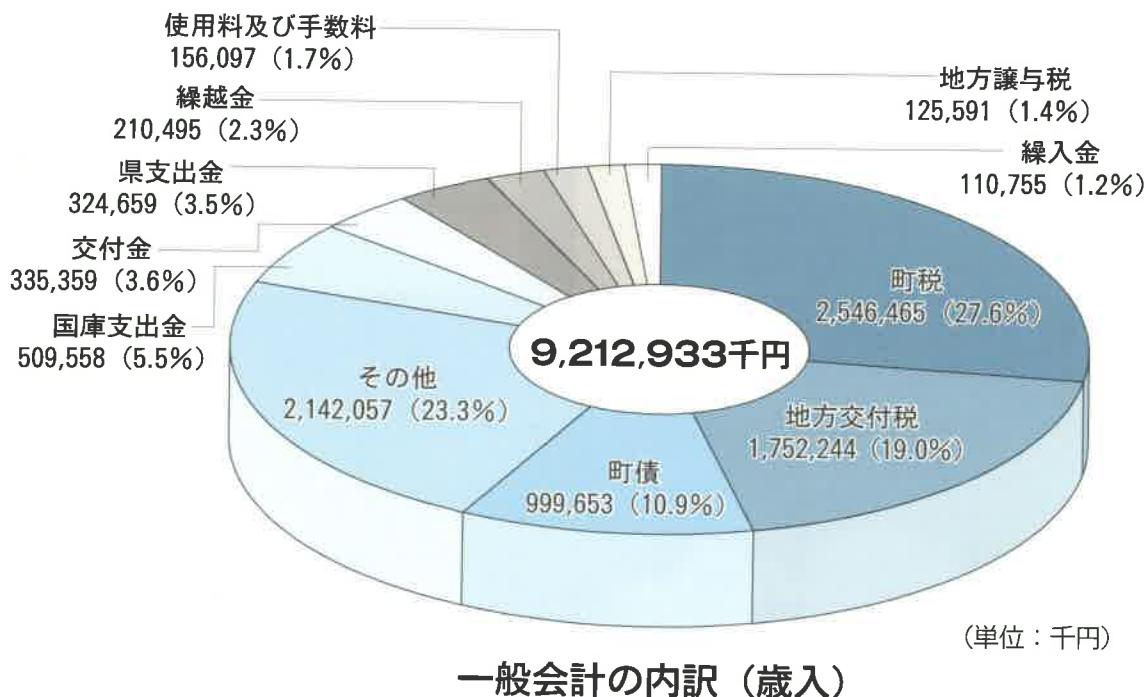
新しい議会構成

P10~13



まちにまた刈り入れ!! 上郡小学校

平成19年度 決算認定



9月定例議会は上郡町議会議員選挙が9月末に実施されるため8月19日に開会し、諸報告、9名の議員による町政について的一般質問に続き、教育委員会委員の任命の同意、平成19年度一般会計及び特別会計の決算認定、平成20年度一般会計補正予算など、認定11、議案11、追加議案2件が上程された。これらすべての議案を慎重審議の結果、原案どおり可決し9月1日に閉会しました。

平成19年度決算

(単位：円)

会計名	歳入	歳出
一般会計	9,212,932,624	8,598,453,077
特別会計(水道事業除く)	6,610,463,668	6,610,690,833
特別会計内訳	住宅改修建設資金貸付事業	4,545,550
	国民健康保険(事業勘定)	1,784,982,349
	国民健康保険(直診勘定)	56,724,403
	老人保健医療事業	1,909,645,947
	介護保険事業	1,231,560,821
	簡易水道事業	58,418,777
	農業集落排水事業	307,102,575
	公共下水道事業	1,081,968,483
	山野里工業団地造成事業	146,384,880
	公営墓園事業	29,129,883
水道事業(収益的収入及び支出)	401,505,879	348,251,185
水道事業(資本的収入及び支出)	68,731,243	452,087,284

* 水道事業(資本的収入及び支出)において、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金並びに損益勘定留保資金で補填。

本町では財政構造の健全化のため効率的な財政運営を進めていることは評価する。しかし、税源移譲により税収の割合が増加している。徴税は行政全体で取組み、収納率向上による自主財源確保に努力するとともに、歳出の節減と合理化を望む。また多様化する行政需要に限られた財源とする組織で対応するため、民間等の持つ効率性、経済性、専門性に着眼し、行政と民間の分担を見直し、民間活力導入を積極的にすすめる必要がある。主な指導事項は以下の通り。

- ◆未収金合計が2億円をこえる。回収に全力を注がれたい。
- ◆時効発生が介護保険にもおよぶと見られる。不納欠損処分は適切に進められたい。
- ◆自主財源確保のため未収金回収とあわせ、公営墓園等の財産売却に努力されたい。土地処分も検討すべきである。
- ◆補助金・負担金・交付金の統廃合、事務の適正化、決算内容の吟味が必要である。

監査員報告

議会の付託により、8月25日・27日の2日間、各常任委員会所管の会計決算について審査を行い、以下のとおり意見を申し添えて認定しました。

総務文教常任委員会

一般会計

(意見)

- 町税等の未収金の回収努力は認められるが、さらなる創意工夫を図るべき。

- 時効が予測される未収金については調査・検討を行い、最大限の徴収努力をのぞむ。

- 売却可能な町有財産は、適正価格で処分をすすめ収入確保に努めること。

- 補助金等の支出に、事業の進捗状況や目的の達成度等を検討されたい。

- 多額な不用額については、理由を検討するべき。

厚生経済常任委員会

(意見)

- 借受人が死亡した場合の債務者の確定と誓約書の提出。
- 不公平のない徴収をすること。

- 未収金回収の徹底と直診勘定における赤字解消策の検討。

土木水道常任委員会

(意見)

- 未収金の回収及び接続率の向上対策に取り組むこと。



付託委員会報告

健全化判断比率及び資金不足比率の報告

平成19年度決算から財政健全化に関する指標「健全化判断比率（4項目）と資金不足比率（5項目）」を公表し、財政の状況を示すことが各自治体に義務付けられた。平成19年度は実質公債費比率と将来負担比率が財政の早期健全化を目指す状況である。

1. 健全化判断比率（%）

	平成19年度決算	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	15.00	20.00
連結実質赤字比率	—	20.00	40.00
実質公債費比率	17.4 *	25.0	35.0
将来負担比率	233.2	350.0	

（実質赤字額及び連結実質赤字額がない場合は「—」と記載する。*従来と計算式が異なる）

2. 資金不足比率（%）

	平成19年度決算	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.0
特別会計公共下水道事業	—	20.0
特別会計農業集落排水事業	—	20.0
特別会計簡易水道事業	—	20.0
特別会計山野里工業団地造成事業	—	20.0

（資金不足が生じない場合は「—」と記載する）

予算の補正

	(単位：千円)
一般会計	391,370 (増)
国民健康保険事業会計	41,133 (増)
老人保健医療事業会計	— (差引き、今回補正額 0 円)
後期高齢者医療事業会計	370 (減)
介護保険事業会計	27,979 (増)
水道事業会計 (収益的支出)	2,754 (減)
” (資本的支出)	36,057 (増)
簡易水道事業会計	248 (増)
農業集落排水事業会計	6,977 (増)
公共下水道事業会計	62,461 (減)
公営墓園事業会計	— (差引き、今回補正額 0 円)

- ① 行政評価委員の公募
行政評価条例の制定により、市民参加による外部評価委員を若干名募集する。
- ② 定住自立構想について
総務省が打ち出した「定住自立構想」につき、赤穂市を中心市として上郡町・備前市が呼応し国へ応募。
- ③ 総務文教常任委員会



土木水道常任委員会

公共下水道事業・駅前雨水幹線築造工事について
竹万地内の管渠布設工事におけるオープンシールド工法の現地視察を行った。

- ① 無振動・無騒音
- ② 安全性は高い
- ③ 狹小地でもスピード
- ④ な作業が可能

以上の3項目について、説明を受けました。

一般質問



松本行人 議員

財政の健全化を進める

町税の徴収を高める

問 町税の未収額が18年度と19年度を比較してどのように改善されたのか。

町長 19年度から県に個人住民税の特別対策担当というこ

とが設置され、市町の税徴収についてバックアップしてもらうことになります。中

町が最高です。これからも県の指導を受けながら地道に研究もし、対応し徴収をたかめてゆきたい。

小学校の再編の進捗は

問 小学校再編検討協議会が設立され、また再編の予定年も公表されていますが目標に向かって進んでいますか。

町長 第1回は6月29日、第2回は8月6日に開催いたしました、いろいろな質問や、

再編の必要性、再編の組み合はせにつきましては、素案のとおり了解をいたしています。

再編のスケジュールにつきましては、耐震化の時期と関係もあり次回に協議することにしています。



▶ 船坂小学校（校舎）

千種川床上浸水対策特別緊急事業特別委員会

（進捗状況）

大持井堰維持管理について

①維持管理費用は、当面の間は県の補償費を充て、使い切った以後の維持管理は町が負担する。

②取水施設（井堰・堤外水路）

の維持管理は、町と4ヶ村水利で維持管理協定を結び4ヶ村水利が行い、その後の維持管理については町が費用負担するが、維持管理は再度協議を行う。

③「補償費の使途については、

発注予定。

新上郡橋橋脚工事は9月発注、橋梁工事は12月に発注予定。

大持井堰工事は下部工が10月発注予定。

住所 兵庫県神戸市中央区海岸通11番
法人名 株式会社NTT西日本—兵庫
代表者 代表取締役社長廣瀬雄二郎

4. 契約の相手方

3. 契約金額

14億700万円

2. 契約の方法

指名競争入札

9月議会（臨時）

人事案件

上郡町教育委員会委員の野村正紀氏が10月17日付で任期満了予定。再任につき同意を求める件が上程され、賛成多数で同意しました。



▶ 地上デジタル放送

住所 上郡町赤松540番地
氏名 野村正紀
生年月日 昭和14年12月11日

CATV住民負担の軽減を

できるだけ引き下げたい

問 国は地デジ切換への住民負担額を3万台台が限度と考えていると推測できる。

町長 上限12万円として出発した。今後、補助金を2つの方面からもらい、また入札を考えていると推測できる。



阿部 昭 議員

工藤 崇 議員

学校給食の具体案を示せ

町民の悲願実現へ調査を

問 学校給食は子育て支援の基本です。近隣市町の状況も含めて調査研究するべきでは。

町長 近隣市町への協力の要請も含めて私の悲願でもありますので方法論的にも調査、

問 小学校の統廃合は長期的視野で考え10年後20年後は小中一貫教育になる前提として進めていくべきであると思うが。

教育長 現在は素案づくりに時間を費やして長期的な事は

チャイルドシート購入費への補助金の復活を

問 幼児の命を守るチャイルドシートの使用率は非常に低い。その上購入率は調査不能



▶ チャイルドシート風景

です。補助金を出す事により購入率も調査出来ますし、使用率も上がるのではないか。

町長 過去5年間普及を図る目的で1万台を上限に3分の1程度補助して349件助成してきた。親の責任として自分の子は自分で守るとの意識を指導する事が必要であると思ふ。

町長 上限12万円として出発した。今後、補助金を2つの方面からもらい、また入札問

問 「上郡町は住みにくい」との声を受け止め、それを脱却する施策を。

町長 【医療行政】重症の救急患者、入院、出産等は他市町にゆだねている。テクノの

題も含めて住民負担の引き下げに努めたい。

【在宅看護】終末期の訪問看護の要請が多い。看護師の補充を行い充実したい。

【老人・学校給食】ひとり暮らし高齢者等への給食はボランティアの協力で週1回配食している。回数も含め充実したい。学校給食のセンター方式は8億円かかるので断念した。近隣市町への委託方式も調査したい。

【図書館】学校の整備統合と

併せ、空き校舎等の利用を検討したい。

【学童保育】小学校の統廃合を視野に入れ、空き教室等を利用して共働きの親が安心できるよう実施したい。

【コミュニティーバス・タクシー補助】上郡・佐用の路線バス廃止の協議をする地域交通会議でコミニバスの検討をする。「タクシーの補助を同居家族の老人にも、また額の拡大を」という要望も検討したい。



▶ 地上デジタル工事安全祈願祭

いま、確かな選択と施策を

合併、全くその立場にない



赤松初夫 議員



由田五千雄 議員

問 相生市との合併をめざす署名運動が展開されているが、町長はこの事についてどう考えるか。

町長は昨年合併が不成立になつた際、自主独立の道を歩

むことを宣言し町民に呼びかけた。あれから1年、財政改革を中心に町民と共にその歩みが緒についたばかりである。

町長のリーダーシップにゆらぎはないか。

町長 今回のことについては一切論評は避けたい。というのは、これを立場に全く上郡町は今のところ非常に

苦境にはありますが、光がないわけではないと思っており、そういう方向に向かっていきたいと考えております。

廃校舎を高齢者の福祉に

小学校幼稚園の統廃合が協議されている。廃校になる地域では従来の学校を中心とする地域社会が衰退し、地域の活力が阻害されることになる。このことに対しても町長はどう対処するのか。その施策を

具体的に検討していきます。
町長 具体的には今のところ持っていないが、例えば地域の高齢者学級や、グループホームのような活用はどうかと思っている。関係課長を中心に委員会を組織し対策について具

40億円の削減目標は

今年来年がやまだ

証を。

600万円の削減をした。
問 最終目標額が40億、後2年間で20億以上の削減ができるか。

町長 どうしてもやり遂げた

い。今年来年が山と思う。
問 実質公債費比率が昨年19・5に対して今年17・4になつたが、これは一時的なことでまた上がるのではないか。

今後のシミュレーションは、達成はどうか。

町長 前半の3年間で19億4千の24年で18・8、その後下がつて29年が16・3というシミュレーション。



町民の窓口を

問 町長に直接町民の声が届き、何でも受けける窓口をつくつては。
町長 町長室はいつも開放している。小さな町で窓口を増やす必要はない。

行革プランの検証と公表を

決算認定後に結果を公表

確かな明日の町づくりの為の行財政改革

私は平成12年以来、上郡町の近い将来における財政面での不安を感じ、現実味のある

行政改革の必要性を強く訴え続けて来た。事業評価制度、行政評価制度、パブリックコメント制度、中長期事業計画と連動した財政計画の策定等の提案もその思いの中ですが、未だ充分とは言えない。

技監

3ヶ年の累計で約3億

度重ねて質疑をしている改

革実行プランの検証結果と公

表は。

千種川床上対策事業における大枝新の大持井堰左岸側の管理道路と墓地近辺の町道との連絡を要望しているが、協議の進捗は。

技監

立地条件で困難が予測

3000万円程度目標より効果が上がった。未実施部分を含めて今後の対応については、早急に検討のうえ、方向付けを行う。19年度決算認定後に検証結果を公表する。

安全・安心の町づくり

高尾勝人 議員

施政方針について

情報公開の視点から

施政方針に報告や審査を

問 施政方針と予算は一体である。予算には決算認定という作業が行なわれるが、施政方針は報告も審査もない。日

常生活に関わる点は兎も角、新規事業や複数年度続く事業について進捗状況の報告・審査は導入すべきである。

町長 やり方が難しいよう

議を進めるあるが、進めた結果はどうか。

参画と協働をもっと進めよ

問 参画と協働は第4次総合

計画から重点項目に格上げされ、19年度の施政方針にも謳

(うた)われている。

参画と協

働を進めるためには民意の把握が欠かせない。役場職員は住民の中に入りそのためのア

ンテナ役として働くし、役場からの情報発信役としても

働く。職員の活用を考える

べきではないか。

問 都市基盤整備のうち、駅

ができると思う。

問 工事完成の見込みは。

前広場の整備は関係機関と協

同議会までには検討

する。

問 導入の検討は。

12月議会までには検討

する。

問 工事完成の見込みは。

前広場の整備は関係機関と協

同議会までには検討

する。

問 工事完成の見込みは。

前広場の整備は関係機関と協

同議会までには検討

する。

問 工事完成の見込みは。

前広場の整備は関係機関と協

同議会までには検討

する。

問 導入の検討は。

12月議会までには検討

する。

問 工事完成の見込みは。

前広場の整備は関係機関と協

同議会までには検討

する。

問 工事完成の見込みは。

前広場の整備は関係機関と協

同議会までには検討

する。

問 導入の検討は。

12月議会までには検討

する。

問 工事完成の見込みは。

前広場の整備は関係機関と協

同議会までには検討

する。

問 導入の検討は。

12月議会までには検討

する。

問 工事完成の見込みは。

前広場の整備は関係機関と協

同議会までには検討

する。

問 工事完成の見込み

になりました



副議長 阿部 昭

議長 田渕 重幸

町民の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度、10月9日の臨時議会において、議長、副議長に就任することになり、身に余る光栄と同時に責務の重大さを痛感いたします。

さて、現在の世界情勢に目を向けてみると、リーマン・ブラザーズの破綻を端緒とするアメリカ発の金融危機により、凄まじい景気後退の嵐が吹き荒れており、我が国も否応なしに巻き込まれることになりました。そのため、金融界、経済界などさまざまな分野で未曾有の損失、損害が発生しています。

また、食についても中国冷凍食品の農薬混入事件や、国内食品の産地偽装事件等、不安定で先が見えず、何もかも信用できないような記事が新聞紙面の多くを占めています。

私たち政治に携わる者は、国政はもとより、地方政治においても、皆様方から「信頼」されなければならず、そのためには、何事にも対しても公平、公正を原則とし、また、町民の皆様方の目線に立って物事を考える事が重要であると考えています。

自主独立の道を進むことを決意して1年余が過ぎ、行財政改革・意識改革を更に進めておりますが、町民の皆様、行政職員、そして我々議会人が共に考え、共に汗を流し、そして共に笑えるような町となるよう努力していく所存です。何卒、町民の皆様のご指導と、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げまして就任の挨拶といたします。

正副議長 あいさつ

新しい議会構成

当委員会の主な仕事は財政問題と学校教育・社会教育です。上郡町のあり方を方向付ける最も重要な項目です。

当面する幼・小学校の統廃合は本町にとり重要な問題であり、住民の皆さんの理解なしには解決できません。

財政健全化は、独立独歩を宣言しただけに、町行政も懸命な努力をしていますが、更に果敢な取組が必要です。皆さんのご協力をお願いします。

全委員心を一にして、問題解決に当たるとともに、町の発展のため邁進します。

当委員会の所管は、今までの「厚生経済常任委員会」と「土木水道常任委員会」を併せて、新たに出発することになりました。

上郡町の課題は、若い世代の人口減少を食い止め、医療、福祉、外出支援策の充実、また、県の千種川河川改修事業の完成や交通安全、生活道路整備等を進め、乳幼児からお年寄りまでが「住みやすい」と思われる町づくりを進めることです。

私たち6人は町民の皆様の福祉の向上と継続に尽力することをお誓いしご挨拶いたします。



私たち6人は町民の皆様の福祉の向上と継続に尽力することをお誓いしご挨拶いたします。

上郡町の課題は、若い世代の人口減少を食い止め、医療、福祉、外出支援策の充実、また、県の千種川河川改修事業の完成や交通安全、生活道路整備等を進め、乳幼児からお年寄りまでが「住みやすい」と思われる町づくりを進めることです。

当委員会の所管は、今までの「厚生経済常任委員会」と「土木水道常任委員会」を併せて、新たに出発することになりました。

上郡町の課題は、若い世代の人口減少を食い止め、医療、



に反映します

当委員会は、會議に係わる
条例、規則等に関する事項や
議長の諮問に関する事項など
の調査を行い、會議の円滑、
効率的な運営を図ることが主
な業務です。町議会への関心
と會議を身近に感じていただき
くため、子供たちによる模擬
議会や土曜日曜の休日議会、
議員と町民の皆様との懇談会
の開催等を今後検討していき
たいと考えています。

町民の皆様の目線に立った
議会であるよう、委員一同銳
意努力してまいります。



委員長
沖 正治



議会運営
委員会



委員
大政正明



委員
藤本祐規



委員
阿部 昭



委員
村上 昇



副委員長
小寺政広

副委員長
井口勝智
(議長を除く)
他 9名

当委員会は、本事業がこの
町の安全安心な地域づくりの
ための一大事業であるとの上にたち、事
業を5カ年という期
限内に完成させるた
めに、議会として協
力体制を組み事業を
進めていくために活
動します。

議長を除く全議員
が委員になり、事業
の早期完成に向けて
努力していきます。



委員長
小寺政広



千種川床上浸水対策
特別緊急事業特別委員会



委員
村上 昇



監査委員

住民の声を町政

各事務組合等の委員

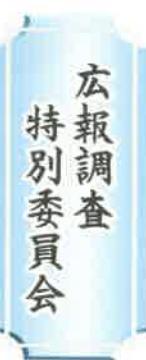
播磨高原広域事務組合議会議員	大政正明 小寺政広 沖 正治 村上 昇 田渕重幸
環境保全対策審議会委員	阿部 昭 小寺政広 村上 昇
都市計画審議会委員	橋本正行 大政正明 山本守一
赤相農業共済事務組合議会議員	山本守一 田渕重幸
安室ダム水道用水供給企業団議会議員	工藤 崇 田渕重幸
にしありま環境事務組合議会議員	村上 昇 田渕重幸

副委員長 大政正明
委員 小寺政広
委員 阿部昭
委員 田渕重幸

議会だよりの紙面づくりにおいても「わかりやすく、見て楽しい」広報活動に努力させて頂きます。



委員長
橋本正行



広報調査
特別委員会



▶ 広報委員会風景

◀ 議会事務局



議会ホームページから 会議録がご覧になります。

町のホームページからアクセスできます。
(<http://www.town.kamigori.hyogo.jp/>)

傍聴へどうぞ!!
車イスもあります
次回は**12月11日**開会予定

日を追って寒くなつてきましたがぐれぐれもご自愛ください。

私達のちょっとした心掛けで次世代に住みやすい環境型社会を創っていくためにもムダを省き、ごみの資源化などに努めてください。

常識では考えられない出来事がおこっています。どうする地球の温暖化！

この頃です。

近年深刻になっています。地球の温暖化が進み、田舎の夏も異常気象で、作物の生育に変化が見られる今日

今年は大きな災害もなくホッとひと安心です。

豊作に感謝する秋祭りが各地域で盛大に行われて、かわいい、子供神輿が、威勢のいい、掛け声で、担ぎ上げていました。

編集後記